



青年海外協力隊 派遣教員キルギス便り (第5号)

呉三津田高校 英語科 向井 緑
キルギス共和国 ケミン第2 中等学校

呉三津田高校の皆さん、^{ズドラーストヴィチェ}Здравствуйте! (ロシア語で「こんにちは」の意味。)

ケミン第2 中等学校に着任し、いよいよ青年海外協力隊員としての活動が始まりました。今号では、学校の紹介、生徒や私の生活についてレポートします。

◆ケミン第2 中等学校について

1966年に設立された小中高一貫校で、生徒数265名、教員数28名の小さな学校です。卒業生の1割が就職し、4割が職業訓練学校、5割が大学に進学するそうです。

学校の正式名称は、Кеминская Средняя Школа No. 2 им. Азамата Сурантаеваです。校名の一部になっているАзамат Сурантаевは2010年のキルギス騒乱(☞調べてみよう)で犠牲になった卒業生(当時23歳)の名前で、正面玄関には彼の写真が飾られています。



通学風景



校舎外観



正面玄関



教室の様子

◆生徒の1日

教室不足等の理由から午前・午後の2部制で、月曜日から土曜日午前中まで授業があります。2年生と4年生は午後から、その他の学年は午前中に登校します。7:30から朝の体操、8時に授業開始、授業時間は45分間、休憩は5分間で、学年によって授業数は異なります。低学年のみ給食があります。授業後に掃除をして下校します。1年生から11年生(7歳~17歳)までが在籍していて、各学年に「キルギス語クラス」と「ロシア語クラス」があります。1クラスの生徒数は数名から25名程度です。高学年になると、都会の学校へ転校したり家庭事情で退学したりする生徒もいて生徒数は減少します。制服は低学年と高学年で異なります。白いシャツに黒のズボン・スカートで通学してもかまいません。

英語の授業で“What do you do after school?”と質問するとこんな答えが返ってきます。

①家事の手伝い
②妹弟の世話
③宿題・自主学习・読書
④コンピュータ・テレビ
⑤習い事

圧倒的に多いのが家事の手伝いです。男子は家の修繕や農作業、家畜(牛、馬、羊、鶏)の世話等をします。女子は掃除や料理に加えて洗濯や子守もしています。宿題を済ませると読書やコンピュータゲームをします。ピアノ、ギター、レスリング、フットボール、外国語等、習い事をしている生徒もいます。



3年生R語クラス
自己紹介の練習



6年生R語クラス
1日の活動を英語で発表



8年生K語クラス
英文の内容を整理してプレゼン



11年生R語クラス
Show & Tell

◆ボランティアへの要請内容

生徒たちの視野を広げるため、先生方と協力して下記の活動を行うことを要請されています。

- (1) 3年～11年生の生徒を対象に、週に2回会話を中心として英語の授業を行う。
- (2) 日本文化（音楽・ダンス）の紹介や、日本に関するイベントを計画・運営する。
- (3) 日本の学校との交流を図る。
- (4) その他ボランティアの趣味や特技を生かした活動を行う。

◆私の生活

英語の授業は3～11年生で実施されており、週に2時間あります。Kはキルギス語クラス、Rはロシア語クラスを表します。同学年でも、キルギス語クラスとロシア語クラスでは教科書が異なるため、全部で17冊も扱っています。空き時間には、授業や補習の準備をしたり昼食をとったりしますが、水曜日と金曜日は特に忙しく、朝からほとんど立ちっぱなしです。

		月	火	水	木	金	土
1	8:00～ 8:45	11R	5K	10R	5R	3K	8R
2	8:50～ 9:35		5R	7R	5K	3R	7K
3	9:40～10:25	10K	6R	9K	8R	6R	8K
4	10:35～11:20	8K	6K	10K	11R	6K	9K
5	11:25～12:10	10R	3K	3R	9R	7K	
6	12:15～13:00	9R	7K	4K		4K	
7	13:05～13:50			4R		4R	
8	13:50～14:35						
補習授業	15:00～16:00	低学年	高学年	低学年	高学年	日本文化	
帰宅後	18:00～19:00	個人指導	個人指導	個人指導	個人指導	個人指導	
	19:00～	夕食、授業や補習の準備、ロシア語・キルギス語・英語の勉強					

授業は、キルギス人女性教諭との **Team Teaching** が多いですが、1人で授業をする場合は英語とロシア語を使っています。キルギス語クラスにもロシア語を理解できる生徒がいるので、彼らの助けを借りながら授業を進めています。

放課後は補習授業をしています。もっと英語を学習したいという生徒が、自宅で昼食を済ませた後、再び学校にやって来ます。教室はほぼ満員で、立ったまま勉強している生徒もいます。金曜日にはジブリ映画や折り紙など日本文化を紹介しています。とりわけ低学年の子ども達に人気で、小さな妹弟を連れて楽しそうに参加しています。

帰宅後は近所の子も達5人に英語と日本語を教えています。夕食後、翌日の予習をし、語学の勉強をして1日が終わります。休日は同僚と出かけたり、町内を散策したりして気分転換をします。日本語を使わない生活が続くとストレスが溜まるので、インターネットで日本のニュースを見たり、音楽を聴いたりして息抜きをしています。



低学年補習授業



折り紙で兜を作りました



毎日丁寧に掃除します



教員の90%以上は女性

次回も学校紹介を続けます。お楽しみに。